

令和6年度 事業別行政経営計画書

所属名	議会事務局	予算科目	1-1-1-(2)
事業名	議会運営事業		

■基礎情報

目的	議会の円滑な運営を図ること
事務内容	・本会議、委員会、協議会の会議運営補助 ・会議録の作成 ・議員視察の対応 ・政務活動費の支出管理
現在における経過又は課題	(1) タブレットの導入とペーパーレス会議 会議運営及び事務の効率化を目的に平成30年12月定例会から、タブレット端末を利用したペーパーレス会議システムを導入したことにより、職員の事務負担及び紙の使用量の削減に努めてきた。概ね順調に運営できているが、令和5年4月の一般選挙で大幅に議員が入れ替わり、平均年齢が下がったことで、議場での説明資料の自己発信など、更なる活用ができるかどうか課題となる。 (2) 議場及び委員会室の音響設備 議場の音響設備の構成は一部を除き庁舎建設当時のものであるため、席によっては発言者の音声を拾いにくいマイクもある。また、過去には音声スピーカーから流れないトラブルも生じたため、設備全体の更新も検討したが、総額で2千万円程度は必要になることから見送っている。令和5年9月定例会の前日のマイクテストでは、全マイクから音声拾えなくなる事象が発生した。 第1委員会室の音響設備も会議中に連続してマイクが使用できなくなるトラブルが発生し、修理での対応ができなかったため令和3年2月に設備一式を更新した。
令和6年度の目標又は改善策	(1) タブレットやペーパーレス会議についてのスキルアップのための支援を行う。 (2) 議場及び委員会室の音響設備について、行政課と共に（主体は事務局、予算は行政課）マイクシステムの更新を進める。

■第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系		基本目標	第 6 章	持続可能な地域経営				
		基本政策	第 2 節	行財政経営				
成果指標								
	H26 実績値	R1 実績値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R6 実績値	R7 目標値

■3年間の目標

目標	議場の音環境の快適化					
項 目（単位）		R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標

■2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R7年度	議員一人ひとりの高度な知識向上のための研修の実施
R8年度	議員一人ひとりの高度な知識向上のための研修の実施

■作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容
8	議員研修

■目標又は改善策に対する取組内容

- ・タブレットやペーパーレス会議についてのスキルアップのため絶えず情報収集に努め、議員からの質問等については、迅速な対応に心がけた。
- ・議場の音響設備の老朽化については、マイクやスピーカー等の設備全体を更新する議場音響設備更新工事を実施した。また動画配信については、専用のカメラを議場の前方と後方に設けて、2か所から配信できる方式とした。
- ・議長・副議長、委員長とシナリオ等の丁寧な打ち合わせをすることで、円滑な議会運営ができるよう努めた。

■評価

- ・ペーパーレス会議については、議会、委員会等進行をきたす大きな問題もなく開催できた。
- ・議場の音響設備について、マイクやスピーカー等の設備全体を更新したことにより、操作性の向上はもちろんのこと、動画配信が2か所から配信できる方式となったため、議場の雰囲気をもよりダイレクトに伝えることができるようになった。
- ・色々と想定される事案（議会運営上さまざまな展開を考え、それぞれの結果を想定したシナリオを作ったことなど）について、事前に対策をしたことに加え、議長、委員長と綿密な打ち合わせをしたことにより、会議中に「暫時休憩」で進行を止めることなく、円滑な議会運営ができた。

令和6年度 事業別行政経営計画書

所属名	議会事務局	予算科目	1-1-1-(4)
事業名	議会広聴広報事業		

■基礎情報

目的	町政に係る重要な情報を議会独自の視点で住民に周知し、多様な広報手段で、より多くの住民が議会と町政に関心を持つように努めること。		
事務内容	・議会広報誌「おおぐち議会だより」の編集及び発行 ・議会報告会、意見交換会の開催	・議会ウェブサイトの更新 ・本会議のライブ中継	
現在における経過又は課題	広報活動では、全国町村議会広報コンクールにて優秀な成績を収めた町村議会への視察のほか、雑誌編集等の専門家が講師を務めるクリニックにおいて指導を受け、より多くの住民に手に取って読んでもらえる広報誌づくりに取り組んでいる。また、令和5年度の議員改選を経て構成された議会広聴広報常任委員会は、議員自らが積極的に取材を行い、レイアウトから誌面の内容・校正まで行っている。 議員が住民取材することで議会と住民の距離が近づけるような工夫をしている。議会だより最終ページに「まちかどインタビュー」というコーナーを設けているが、これには掲載された人の家族・知人から読者が広がることを期待するという側面もある。しかしながら、個人情報保護意識の高まり等で「掲載はNG」という方も少なからずあり、誌面に掲載していく方々をどのように見つけていくかという課題もある。令和5年度はふれあいまつり時に、議会クイズに参加した方へインタビューを行い、掲載希望者を探すという試みをした。 広聴活動は、コロナ禍を経て、令和4年度は実施方法を工夫し3年ぶりに意見交換会を実施した。令和5年度は総務建設常任委員会、文教福祉常任委員会で各委員会の今年度のテーマに則った団体との意見交換会を実施する予定で、住民と目線を合わせた「気さくで開かれた議会」にしていくための広聴の手法が求められている。		
令和6年度の目標又は改善策	全国町村議会広報コンクールにて優秀な成績を収めた町村議会への視察のほか、専門家が講師を務めるクリニックに参加し、どのようにすれば多くの住民に読んでもらえるようになるかを学び「読み手にとってわかりやすい」誌面づくりに取り組む。		

■第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系		基本目標	第 6 章	持続可能な地域経営				
		基本政策	第 2 節	行財政経営				
成果指標								
	H26 実績値	R1 実績値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R6 実績値	R7 目標値

■3年間の目標

目標	議会だよりの満足度の向上					
項 目（単位）			R4実績	R5実績	R6実績	R7目標

■2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R7年度	広報に関する研修の受講や他議会の広報誌の検証
R8年度	広報に関する研修の受講や他議会の広報誌の検証

■作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容
7～8 10	議会広報クリニック（愛知県町村議会議長会主催） 町村議会広報研修会、先進地視察研修

■目標又は改善策に対する取組内容

- ・令和6年8月に開催された町村議会広報クリニックに、議会活動の見える化を図るべく、町民の皆様
に手に取って見てもらえる議会広報づくりに役立てるため参加した。
- ・議会を応援する「議会サポーター」の検討については、先進市町へ訪問し、情報収集し調査・研究を
行った。
- ・今年度もふれあいまつり出展し、アンケート調査を実施した。また、コロナ禍を経て、5年ぶりに議
会報告会を開催した。

■評価

- ・町村議会広報クリニックでは、議会広報の持つ役割や意味、広報づくりに必要な基本事項を再確認で
き、議会だよりの講評は、全体的には好評価をいただいた。指摘を受けた部分を改善することで、さ
らに町民の皆様に見ていただける議会だよりになるよう、今後の紙面づくりに反映させていきたい。
- ・今年度5年ぶりに議会報告会を開催し、報告だけでなく、防災に関する講義や、参加者と直接触れ合
える機会を設けたことや、ふれあいまつりで、アンケート調査を実施したことで、町民の皆様から貴
重なご意見を伺うことができた。